

信濃川②

この地図は、国・新潟県が作成した浸水想定区域図をもとに対象河川が想定最大規模の大雨によって増水し、堤防が決壊又は越水した場合の浸水予想と市内の避難所を示しています。

実際の洪水時には、その他の河川や水路などからの浸水により、想定と異なる深さになったり、予想されていない区域でも浸水することがありますので十分ご注意ください。

対象河川	想定雨量
信濃川	2日間総雨量 362mm
田川・晒川・みだれ川	1日間総雨量 813mm

洪水浸水想定区域において求められる避難行動

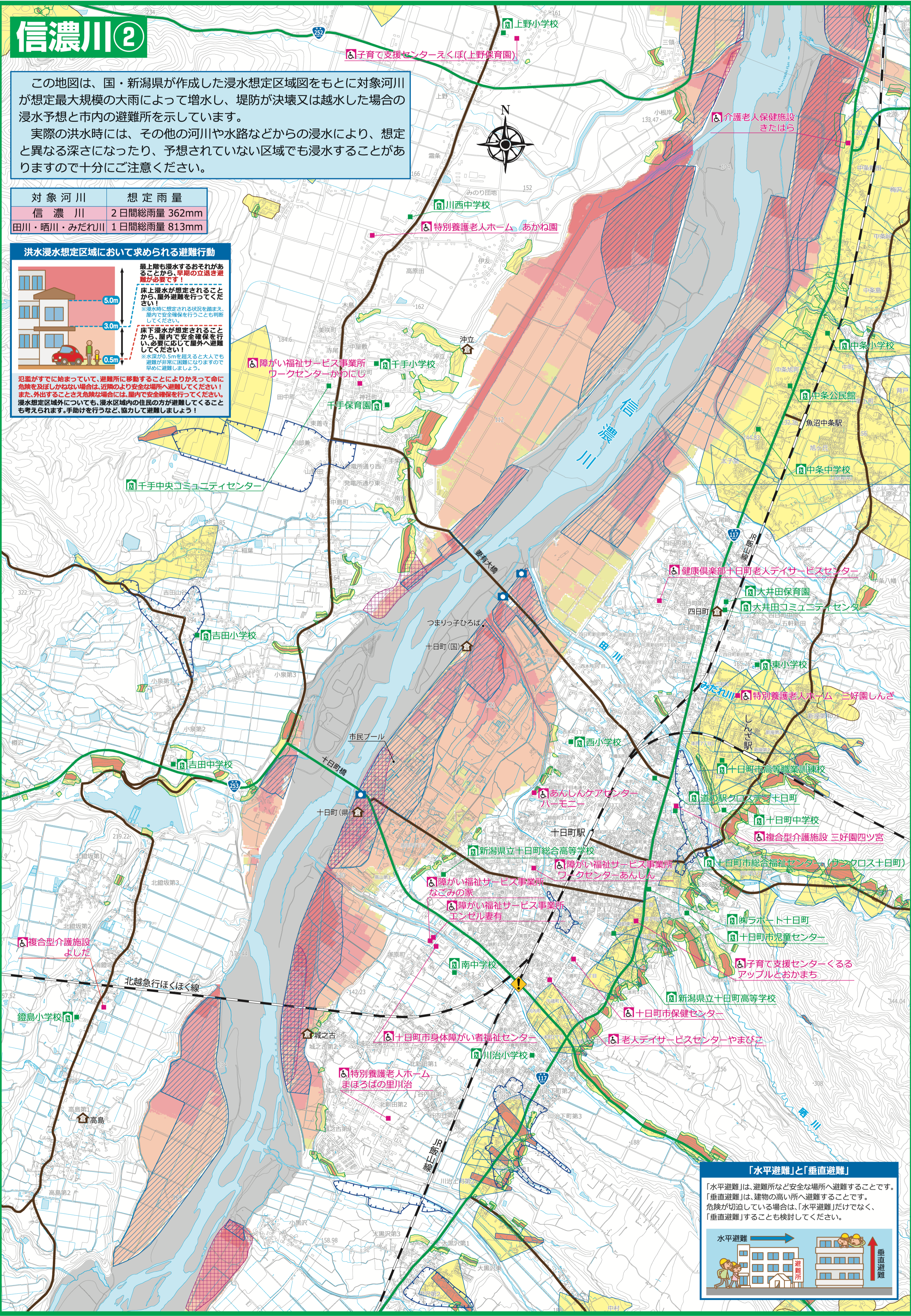
最上階も浸水するおそれがあることから、**早期の立退き避難が必要です！**

床上浸水が想定されることから、**屋内で安全確保を行うことと、屋外避難を行ってください！**

※浸水時に想定される状況を読み取り、屋内で安全確保を行うことも判断してください。

※水深が0.5mを超えると大人でも避難が非常に困難になりますので、早めに避難しましょう。

氾濫がすでに始まっていて、避難所に移動することによりかえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所へ避難してください！また、外出することさえ危険な場合には、屋内で安全確保を行ってください。浸水想定区域外についても、浸水区域内の住民の方が避難してくることも考えられます。手助けを行うなど、協力して避難しましょう！



「水平避難」と「垂直避難」

「水平避難」は、避難所など安全な場所へ避難することです。
 「垂直避難」は、建物の高い所へ避難することです。
 危険が切迫している場合は、「水平避難」だけでなく、「垂直避難」することも検討してください。